

## China-Japan Joint Workshop on Earthquake and Tsunami Disaster, Mitigation and Reconstruction Strategy(日中地震・津波災害の防災・復興戦略に関するワークショップ)に源栄教授が出席(2011/5/11)

日中両国の研究者が、地震・津波災害と防災と復興の戦略を討論するワークショップが5月11日に北京の中国工程院で開かれました。このワークショップは、神戸大学と清華大学(北京)などが5月12日に発生から3年を迎える四川大地震と復興に関するワークショップとして企画したもので、ワークショップの内容に東日本大震災をテーマに加えられ、センターからは源栄教授と今村教授が招待され、源栄教授がセンターを代表して出席しました。ワークショップでは、東日本大震災を検証し、津波による火災や福島第1原発の放射能漏れ事故を教訓に、中国の震災対策に生かす道を探られました。源栄教授は、本ワークショップの座長を務めました。

